

問 総務課 広報・広聴係
☎ 22-0555

シリーズ 2
職場でのセクシュアル
ハラスメント

福智町

組み立てよう

男女共同参画社会



悩んでいませんか？ 職場でのセクシュアルハラスメント

職場におけるセクハラに関する相談やトラブルは、依然として増加傾向にあります。男女が平等に働く条件を確立するための法律「男女雇用機会均等法」が、解決へのお手伝いをします。被害者の中には、誰にも相談できずに我慢してしまう人が少なくありません。今回の記事を参考に、一人で悩まず、まずご相談ください。

① 職場におけるセクハラとは（男女雇用機会均等法において）

- ① 職場で、労働者の意に反する性的な言動が行われ、それを拒否したことで解雇、降格、減給などの不利益を受けること（対価型セクシュアルハラスメント）
- ② 性的な言動が行われることで職場の環境が不快になったため、労働者の能力の発揮に大きな悪影響が生じること（環境型セクシュアルハラスメント）

② 職場のセクハラ対策は事業主の義務

男女雇用機会均等法及びそれに基づく指針により、職場における男女双方に対するセクハラ対策として次の措置を講ずることが事業主に義務付けられています。

- ① 事業主の方針を明確化し、管理・監督者を含む労働者に対してその方針を周知・啓発すること。
- ② 相談、苦情に応じ、適切に対応するために必要な体制を整備すること。

- ③ 相談があった場合、事実関係を迅速かつ正確に確認し、適正に対処すること。
- ④ 相談者や行為者などのプライバシーを保護し、相談したことや事実関係の確認に協力したことなどを理由として不利益な取扱いを行ってはならない旨を定め、労働者に周知・啓発すること。

③ セクハラ被害にあった時は

- ① はっきりと拒絶しましょう
 - ▶ 不快と感じる性的な言動を受けたときは、はっきりと拒絶の意思を相手に示し、その行為がセクハラだということを伝えましょう。我慢や無視をすることで事態をさらに悪化させるかもしれません。セクハラは会社全体の問題です。問題解決が、悩んでいる他の人を救うことにもなります。
- ② まず会社の窓口にご相談ください
 - ▶ 自分で解決しようとするのではなく、会社の相談窓口担当者や信頼できる上司に相談し、会社としての対応を求めよう。取引先や顧客からセクハラを受けた場合も、自分の勤める会社に相談してください。労働組合がある場合は、労働組合に相談する方法もあります。
- ③ 会社で対応してもらえない・社外で相談したいとき
 - ▶ 福岡県労働局「雇用均等室」にご相談ください。専門の相談員が無料で相談に応じます。

受付電話 ☎ 092-411-4894
受付時間 8時30分～17時15分（平日のみ）
※夜間のご相談は ④～⑤ 17時～20時、
⑥のご相談は 10時～18時
☎ 0120-07-4864（携帯電話不通）
☎ 0570-07-4864（携帯電話有料）



福智の風

▶ 「幼いころからいろんな本で勉強をして、自分の人生に役立てて欲しい」。IKKOさんが町内全8校に文庫を設置するときに話していた言葉です。芸能界という荒波を、努力を重ねて巧みに舵をきり、活躍し続けるIKKOさん。前だけを見るのではなく、巣立った故郷へ恩返しするその姿は、来場者に夢や希望を届けているようでした（P22-23）。（久原）

▶ 特集を組みながら、気付かされるが多々ありました。そのひとつが我が家の防災。恥ずかしながら避難場所の確認すらできておらず、現在家族で取りかかっています。そしてもうひとつは、あいさつ。普段から心がけているつもりですが、疎かになっていた部分も…。書いた記事には責任を持ち、まず私から行動に移したいと思います。（相原）

写真が語る 女の写真館



上野峠を走る国鉄バス
提供者 ● 不明
撮影日 ● 昭和50年代後半

福智山登山客を運ぶ国鉄バス。昭和27年から運行したこのバスは、直方～上野峠間を約40分で走り、地域の足として活躍しましたが、車社会の到来で、昭和62年に廃線となりました。

昔の写真を探しています！
問 総務課 広報・広聴係
☎ 22-0555

赤池隣保館句会
池田一步選

屋敷神払ふ御幣や木の芽吹く
チューリップ一途といへる黄色かな
熊谷カツミ
吉田 弘
春暁の枕の下の脈の音
千手 弘子
明るさは八十路に未来路の臺
大久保幸子
飛梅の開花うながす御神燈
安田 健一
結界は注連一本の神楽宿
小場 妙子
携帯の鳴らぬ一日や冴返る
丸山 鈴子
春雪を着て松の威の和らぎぬ
池田 駒女

福智町金田公民館俳句教室
岩井鬼童選

水清き天領日田の淑気かな
麦の芽は風の強さに育ちけり
中谷ひろえ
今井三千代
寒行へ靴十箇の白脚半
松岡 萬枝
教会の坂道照らす聖夜の灯
小野 美幸
宿場町軒低くして冬籠
長副美恵子
老いし猫話し相手に冬籠
西田 真美
小咄を耳に遊ばせ毛糸編む
小川 雪
あれこれと薬味を変へておでん食ぶ
山本 空木
正月がうからやからを連れて来し
加藤きみ子
左義長の国難払ふ大火の粉
建部三由紀

方城句会
池田一步選

猫の恋憚りもなく鶯地
新幹線寒風突いて孫と去る
木村 誠一
倉石嘉代子
意を決し身支度しかと寒肥す
白石 凡子
葉ばたんの色のつぎつぎほころびて
杉 フジエ
破魔矢受け新幹線の客となる
長尾 冴子
立春の名に違はずや今日の雨
長末 耕一
海鳴りは瀬戸の言葉冴え返る
藤井耿之介
隠沼の静けさ再び雪の舞ふ
渡邊 一枝
この島を一人占めして初音かな
尾崎 和子

四季の歌

心映の投句

俳句・短歌教室の詠歌紹介

東北に「まんず咲く」とふまんざくの答いまだし春の待たるる
ほのかなる香りただよふれんげ草孫とピンクの首飾りを作る
御飯をあげる神棚高くして朝夕爪立ち体のほぐるる
振り袖をしとやかにまとう孫の幸を多かれと手をとる「成人の日」
雪の森赤きナンテン消えうせて小鳥の家族のおせちになりしか
初恋の思い出話に花のさくクラス会に酔いしれし忘るる
雪の降り園児はしゃぎて門に入る見送る母親背をまるめつつ
「ニイタカヤマンボレ」悲劇はそれよりぞ玉山今日も霞で見えず

三村 和子
白石 信子
桑野 昭子
福田キヨ子
白石 清和
越智 早苗
八代 範夫
高村 三也